

人事労務担当者必須のセミナー
基本を最短 3 日でマスター

労働法短期マスターコース

採用から退職までの労働法実務を体系的に解説！！

※ 労務担当者として新しく着任された方から労務担当管理職の方
また各職場の管理監督職の方まで幅広く受講いただけます。



＜本コースのポイント＞

◆労基法・労働契約法・労組法の基礎を3日間で完全習得！！

労働基準法をはじめとする労働関係法令をベースに具体的にわかりやすく解説。

◆ 各種法改正施行後の実務上のポイントの再点検につながる。

◆ 直近の法改正、法施行について、そのポイントと実務的留意点も網羅。

◆ 実務に直結する諸制度の変更点、最新の判例を取り上げ実践的、実務的に解説。

◆ トラブルへの解決能力を高めるためグループ討議によるケーススタディを採用します。

◆ 本コースの受講を通じて人事労務管理上、スピーディーにかつ適切な対応がとれるエキスパートを養成します。また人事担当者の繋がりの機会に。

講 師 同志社大学社会学部産業関係学科 教授 寺井 基博 氏

日 時 2026年1月28日(水)・2月4日(水)・2月12日(木)
9:15~17:00

会 場 京都経済センター 会議室
(京都市下京区四条通室町東入函谷鉢町 78 番地)

参加対象 人事・労務担当者（新任・転任スタッフ・管理職・監督職の方）
各職場の管理職の方

【定 員】 30名(先着順)

一般社団法人
京都経営者協会



講義内容（全3回シリーズ） ※適宜最新内容を織り込みます

月日	内 容
1 月 28 日 (水) 会議室 7B	<p>第1講 就業規則・労使協定</p> <p>(1) 就業規則の作成上の留意点 (4) 労使協定の効力 (2) 就業規則と労働協約 (5) 労基法上の協定と特色 (3) 就業規則の効力と不利益変更 (6) 労基法上の協定の効力</p> <p>第2講 労働契約の成立と展開</p> <p>(1) 採用内定・試用 (3) 派遣と請負 (2) 異動（配転・転勤・出向・転籍） (4) パート・契約社員等をめぐる諸問題</p> <p>第3講 最近の労働関係法令改正のポイントと留意点</p> <p>(1) 働き方改革関連法の対応 • 長時間労働問題と時間外上限規制・有給休暇付与義務化 • 同一労働同一賃金の概要と対応のポイント 等</p> <p style="text-align: center;">★講師、参加者全員を交えての懇親会</p>
2 月 4 日 (水) 会議室 4D	<p>第4講 賃金・賞与・退職金</p> <p>(1) 労基法上の賃金 (4) 賞与をめぐる法的留意点 (2) 平均賃金 (5) 退職金・退職年金 (3) 賃金の支払方法 (6) 休業手当</p> <p>第5講 労働時間の管理</p> <p>(1) 労働時間管理のポイント (4) 時間外労働に関する法令のポイントと留意点 (2) 変形労働時間制・フレックスタイム制 (5) 時間外労働をめぐる問題とその留意点 (3) 事業場外労働・裁量労働制</p> <p>第6講 休憩・休日・年次有給休暇</p> <p>(1) 休憩時間の原則と例外 (5) 年休の取得条件と付与日数 (2) 休日労働と休日出勤義務 (6) 年休の請求と時季変更権 (3) 振替休日と代休 (7) 計画年休とパートの年休 (4) 年次有給休暇に関する法令のポイントと留意点</p> <p>第7講 育児・介護休業とセクハラ・パワハラをめぐる諸問題</p> <p>(1) 男女雇用均等法に関する担当者としての留意点 (2) 育児介護休業法のポイントと担当者としての留意点 (3) 母性保護・セクハラ・パワハラ等のハラスメントに関する諸問題</p>

月日	内 容
2 月 12 日 <u>(木)</u> 会議室 7B	<p><u>第8講 安全衛生・災害補償</u></p> <p>(1) 労働安全衛生法をめぐる担当者の留意点 (3) 通勤途上の災害 (2) 業務上災害・外の認定 (4) メンタルヘルス対策</p> <p><u>第9講 懲戒・解雇・退職・再雇用</u></p> <p>(1) 懲戒権の根拠 (4) 解雇予告と予告手当 (2) 懲戒の対象にしうる者 (5) 自己退職・退職勧奨 (3) 解雇の自由と制限 (6) 任意退職と合意解約 (解雇と就業規則上の制限) (7) 再雇用をめぐる法的留意点</p> <p><u>第10講 団体交渉・労働協約</u></p> <p>(1) 団体交渉の当事者 (3) 労働協約の成立要件 (2) 団体交渉事項と対応 (4) 労働協約と労働契約の関係</p> <p><u>第11講 争議行為・組合活動と不当労働行為 及び 労働審判員制度</u></p> <p>(1) 争議行為と組合活動の正当性 (3) 不当労働行為の類型 (時間内活動・施設管理権) (4) 不当労働行為と労働委員会制度 (2) 争議行為と賃金カット (5) 労働審判員制度</p>

☆1月28日(水)の第1回セミナー終了後、講師と受講者の方々の顔合わせも兼ねて、簡単な懇親会を開催します。詳細に関しましては、別途ご案内いたします。

講師プロフィール

寺 井 基 博 氏

同志社大学社会学部産業関係学科 教授

●学歴 同志社大学大学院 法学研究科博士後期課程

●委員歴 京都労働局、技術審査委員会委員

大阪府 男女共同参画審議会 会長

八幡市 特別職報酬審議委員会 会長

一般社団法人国際産業関係学研究所 理事ほか

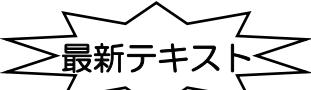
●主な著書 雇用関係の制度分析：職場を質的に科学する

労働時間の決定：時間管理の実態分析

●所属学会 日本労働法学会

使用テキスト

労働法（改訂版）有斐閣双書プリマ・シリーズ



最新テキスト

※「使用テキスト」につきましては、事務局でご用意いたします。
(テキスト代は参加費に含んでいます。)

※毎回、お手持ちの「ポケット六法」をご持参いただか、タブレット・スマホなどで参考条文を講義中に確認できるようご準備ください。

受 講 料

会員企業 59,400円 (1名につき)

会員企業2名以上ご参加の場合 47,520円 (1名につき)

会員外企業 100,000円 (1名につき)

会員外企業2名以上ご参加の場合 90,000円 (1名につき)**※いずれも、テキスト代・資料・昼食費・懇親会費・消費税込****申込要領**

◇問合先 • 京都経営者協会 事務局(担当:石垣・中西)

TEL 075-205-5417

E-mail : akiko-n@kyotokeikyo.or.jp

ホームページ <https://www.kyotokeikyo.or.jp/>

◇お申込 • ホームページより、オンラインフォームで申込みいただくか、下記申込書をFAX(075-205-5077)にて、お送り下さい。

• なお、受講券は発行しておりません。直接会場へお越しください。

• 受講料につきましては、受講申し込み受付次第、改めて請求書をお送りいたしますので、請求書がお手元に届きましたら手続きの程、お願いいいたします。(PDF対応可)

※ 申込後のお取り消しの場合、既納の参加費の払い戻しは致しかねますのでご注意願います。

参加申込書		「労働法短期マスターコース」		
<2026/1/28(水)・2/4(水)・2/12(木) 於: 京都経済センター 会議室>				
会社名				
所在地	〒			
電話番号	() -	FAX	() -	
メールアドレス (連絡ご担当者様)	@			
	所属	役職	氏名	
連絡担当者				
ご参加者				
ご参加者				
ご参加者				
請求書について (いずれかに○) →		PDF希望 • 郵送希望		

*ご記入いただきました情報は、参加者名簿を作成し講師に配布する他、今後本会主催事業のご案内以外の目的には利用致しません。

FAX 075-205-5077 (一社)京都経営者協会